



～文教のまち西原～

'98 / 9

広報

にしはら

No.319

編集・発行／西原町役場文化広報課（広報係）西原町字嘉手苅112番地 ☎098（946）9846 印刷／グローバル企画印刷（株）



として保存すると便利です

我謝の大綱曳

旧暦6月25日に催される伝統行事の綱引きが、8月16日に、いくつかの字で行われました。我謝区でも児童公園前で大勢の人たちが参加して催されました。カヌチ棒を入れて、すぐ引くのが特徴の我謝大綱曳。今回はリンゴーの勝ちとなりました。

町の世帯・人口

（平成10年7月末現在）

世帯数	10,463世帯
人口	31,325人
男	15,886人
女	15,439人

戦争の恐ろしき、平和の尊さを次代へ伝えよう

親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー

町と町教育委員会は、戦争の悲惨さと無益さを知ってもらい、平和の尊さについて親子で学んでもらおうと、七月三十一日に「第十一回親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー」を開催しました。

戦後世代が増え、戦争体験の風化が進む中、その教訓の継承が、平和行政の大きな課題となっています。

西原町は、先の大戦で当時の村民の約半数を失うと

いう辛い経験から、基地も核もない平和で豊かなまちづくりと美しい郷土、すばらしい地域文化を後世に引き継ぐことを使命とし、昭和六十年十二月に「非核反

戦平和都市宣言」を決議しました。

同宣言を全町民に推進し、次世代を担う青少年に戦争の実態を知ってもらうことによって、平和を考えてもらおうと、親子で戦

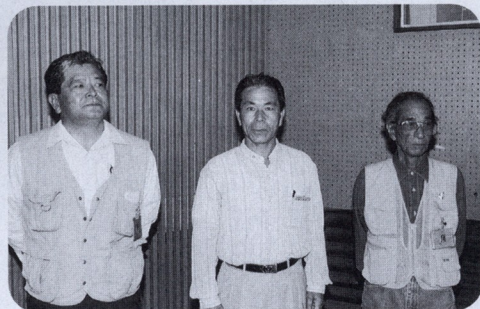
跡地等を巡るこの「親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー」を行っています。

今回の同ツアーには約百十人の町民が参加しました。

また、沖縄県観光ボランティアガイド友の会の皆さんが案内を務めてくれました。

ガラビガマ出口付近

町内にある西原の塔（字翁長）や弾痕のある石塀・旧日



沖縄県観光ボランティアガイド友の会のみなさん



艦砲射撃の弾痕が残る小波津の石塀

本軍陣地壕跡（字小波津）を見て回った後、具志頭村のガラビガマ、糸満市のひめゆり平和記念資料館などを訪ねました。



献花を行い、冥福を祈る少年少女（西原の塔にて）

一行は、西原の塔で戦没者の冥福を祈り、一分間の黙祷と献花を行った後、西原での戦闘状況等についての説明を受けました。また石塀に残る無数の弾痕に艦砲射撃の威力のすさまじさを感じていました。

ガラビガマでは、懐中電灯を消して当時の暗闇の中での住民の避難生活ぶりを想像し、戦争のみじめさを実感しました。

ひめゆり平和記念資料館では、奇跡的に生存し「平和の語り部」として沖縄戦の無惨さを自らの戦争体験談から語り継いでいる宮良るり子さんの話に涙しました。



上原幸典さん

夢があります！

上原幸典さん（五十一歳）字嘉手苅三番地

ガイドを始めた動機は

「今、自分があるのは親が生きて

くれたなあーって。そういう事思
うと、戦争のむごさ、愚か
さ、無意味さを感じるほど

に、伝えていかなければと。
それでも最初は軽い気持ちだ
ったんですよ。もう、五、
六年になりますが、やれば、
やるほど責任の重さを感じ
る

沖縄県観光ボランティアガイド友の会

じます」

夏とか、忙しいでしょうね

「一年中です。夏はきつくない方。
修学旅行は10月がピークです。から
昨年、千校、二十万人の学生さん
が来しました」

平和学習も大きな観光資源ですね

「沖縄でなくては語ることでき
ない、その素材がありますから。
私たちが語っていかないと」

これからの目標とか夢は

「まず、出来る事からやっていき
たいですね。沖縄から日本だけ
なく、アジア、世界と平和を訴え
ていければと」

上原さんは五十一歳。仕事を退職
という年でもないのに、あえて再
度確認してみた。一年中このガイ
ドで忙しいという・・・。

（苦笑いしながら）「ですからね
家では、私は、こんなおとうは・・・
って感じなんですよ」っと、屈託
なく笑った。「今やらなければ、
とついのを肌で感じるのですか
ら」と、付け加えて。



ガラビガマ奥、懐中電灯を消すと真っ暗。
子供たちの「キャー」という声でした



『平和の語りべ』宮良るり子さん

解散式で代
表して感想を
述べた崎原菊
江さんは、「私
たちの年代で
は戦争は遠い
過去の話で、
次の世代に伝
えていくのは
むづかしい。宮
良るり子さん



宮良るり子さんの体験談に涙が止まらない方々



代表で感想をのべた崎原菊江さん（左）

話をきいて）今の子ども達は
ウジ虫を知らない。それだけ
すばらしい環境に育っている
という事。平和の大切さを子
ども達に伝えていかなければ
と改めて思いました」とあ
いさつしました。

小学六年生の与那嶺将臣
君も「戦争を二度とおこし

映画「GAMA- 月桃の花」を上映

映画を通して平和の尊さ
を考え、平和の心を培おう
と町は、映画「GAMA-
月桃の花」の上映会を七月
二十四日午後、中央公民館
で行いました。

映画は午後三時と六時の



海勢頭豊さん

二回上映され、ちびっ子か
らお年寄りまで多数の観客
で埋まりました。

上映に先立ち、映画で音
楽を担当した海勢頭豊さん
があいさつし、「月桃」の
歌を披露してくれました。

本町と交流のある都留市
のみなさん四十名も映画を
鑑賞しました。

夢みる頃をいつまでも

夫婦仲がいいと男は老後にこんな得を!?

九月十五日は敬老の日。国の発表したある調査では二〇二五年には、三・八人に一人（二十五・八%）が六十五歳以上の高齢者になると予測されています。本格的な高齢者社会の突入に伴い、平成十二年四月一日からは介護保険制度も実施されます。今回は、特別養護老人ホーム守礼の里でがんばっている三名の西原町出身の職員を通して、高齢化社会や介護について考えてみたいと思います。

諸見里安知さんは三十四歳。

特別養護老人ホーム守礼の里の在宅福祉課長をなさっています。呉屋直美さんと糸数浩史さんは共に二十四歳。寮母さんと寮父さんで、お年寄りに直接お世話をなさっています。（守礼の里会議室にてインタビュー）

あなたしか できないのよー

たいという気持をどうやっておこさせるか。

具体的にはどういうふうに

呉屋「あなたしかできないのよーって」

守礼の里の職員の皆さんはお年寄りに接する時には、いつもいい笑顔ですね

諸見里「やはり職員が楽しそうにやっているのと、つらそうにやっているのでは、全然ちがいますから」

諸見里「はい。以前の安静に

していればいいという考え方から、出来ることはしている方がいいんだと。なぜお年寄りが暗くなるかというと、存在感がなくなるということだと思います。出来る事を気持ちよく出来るように援助していく。問題はやりたくない人もいますから。やり



諸見里 安知さん

呉屋さんと糸数さんはどうしてこの仕事を選んだのですか

呉屋「小学生だった頃、

敬老の日ここに慰問にきて、その時の印象がとても大きくて。福祉の短大を出て、保育系など、どの道に進むか迷ったんですが、実習した中で自然に入っていたのが老人施設でした」

糸数「実習している間に、ここに就職しようと決めました。ほかの仕事に比べたら肩に力をいれなくてやっていける気がして。いろいろアルバイトもやったんですけど、ここはある意味で、バカやってもいいところなんですよ、おもしろいすよ、ここ」

隣の人を

喜ばすことが

できますか

最近福祉の仕事希望する若い人が増えてますよね。どういった人が求められているんですか。

諸見里「彼らを採用したのは、結局は笑顔で隣の人と接する事ができるかという単純な事なんです。自分の隣にいる人をね、

どれだけ喜ばせることができるか。それを自然に持っている人から採用しているということなんです。

お二人はこの仕事をしていてどういう時が楽しいですか

糸数「夜勤の時に眠れないお年寄りと話すとかな」

二人は本当にお年寄りと接するのが楽しいんですね

諸見里「それと、ただ楽しいだけじゃなくて、お年寄りの悩みに親身になって共感できる事も大切です。お年寄りにとってどんな職員が望ましいか考えてみたんです。自分たちが老人になったらどうだろうって。仕



事中心の生活が、退職するとその九時から五時までの八時間の過ごし方がわからなくなる。定年でもなくても病気とかで倒れると、そこから人生変わるわけですよ。やるのが無くなる。残った時間をどういうふうに生きていけばいいか。今までと違う価値観をもって生きていかなければならないんです。そういった準備がない。どこかで教えてくれるわけでもない。だから本当は老人ホームで働いて相談にのる人っていうのは、死ぬまでの人生の価値観っていうものがある程度持っている人じゃないと、いけないのかもしれない」

職場はいずれ 無くなる



呉屋 直美さん

私も、もし仕事が無くなった
ら何をするかなんて考えたこと

もないです。

諸見里 「その時に答えを出してくれるのがね、奥さんなんです。仕事の無い生活を奥さん



は知ってますから、夫婦仲が
いと、こういう時に助かるか
もしれませんね。老人問題の
根本は六十五歳過ぎからのラ
イフステージを持っているか
どうか、わからないまま、み
んなが年をとっていくとい
う現実だと思えます。しつ
かり持っていればちがつて
くる。自分も老人ホームに
働いてなかったらこんなこ
とは考えなかったと思います。
たとえば事務系の仕事とい
うのは家庭には無いですよ
ね。働きに出ている場所とい
うのは、いすれ無くなるわけ
ですよ。その空

いた時間をどう生きていくか」
最近の若い夫婦は旦那さんが
結構家事を協力しますよね。そ
れも年をとると自分に返って
くる。

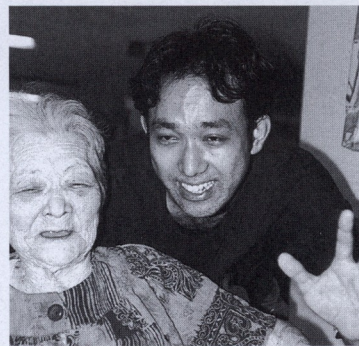
諸見里 「一人暮らしをする
と分かるんですが、家でやるこ
といっぱいあるわけですよ。掃
除、洗濯、食事をつくると、男
性はそれをやらずに生きてきて
いるわけですよ。それはしてく
れる人がいるから生活できるわ
けですよ。助けてくれる人がい
なくなったら時点で、食事をつ
くとか掃除をするとかができな
い、という障害がでるんですよ」

今日から血洗いが楽しくなり
そうです。諸見里さんは家事は？

諸見里 「自分もしない方だ
つたんですが、この仕事に就い
てから手伝うようになりました
ね」
(苦笑)

でーじ 勉強になる

老人の介護など悩んでいる方
も多いと思いますがアドバイス
を諸見里 「自分が思うには、
今や解決しようと思わない事。今



糸数 浩史さん

諸見里 「時々ね、お年寄り
ってすごいなあーって思う時
がある。学ぶものが多いんです」
糸数 「それっすよ。(大きな
声で) それって大きいな。で
ーじ勉強になるから」
呉屋 (笑顔でうなずく)
どうやらおじいちゃん、おば
あちゃん、若者に限らない知
恵を与えているらしい。
夢みる時は過ぎてしまった。
私たちが、もしそう感じるよ
うな時が来たら、彼らの最後の
ことを思い出したいのです。
生きている事はそれだけで素
晴らしく、価値のあることなの
かもしれません。

呉屋 「私も最初は食事とかの
時間もあるので起こすんですが
起きてくれない時もある。ど
うしたら、起きてくれるのかと」
糸数 「しばらくほっとくと、
起きてくれたりする」

諸見里 「ただ、今の関係を
ちゃんとしないと、しつかり
話を聞かないと、よけい時間
がかかるという場合もあり
ます。そこが難しい。私たち
も現状に満足せず、日々努
力しているつもりです」

最後に、このお仕事をがんば
るわけは。
全員「うーん……」



農山漁村高齢者ビジョン 推進実践事業委員委嘱状交付式

農山漁村の高齢者が十分に能力を発揮し、生涯現役をめざした農山漁村高齢者ビジョン推進実践事業委員委嘱状交付式が七月十七日午後、町役場で行われました。

この事業を推進することにより、高齢者対策の原動力となる人づくり、高齢者が十分に能力を発揮できる活動の場づくりをめざします。

十八名に委嘱状を交付した翁長町長は「高齢化が進み後継者が減少する現状で、遊休地の活用、経験豊富な高齢者の協力を得て、働きたいのあるまちづくり、バランスのとれたまちづくりを進めたい」とあいさつしました。

農村地域の高齢化が進行する中で、高齢者自身による生活環境の整備と生産や地域活動での積極的な協力を目的とした同事業は農山漁村高齢者ビジョンの策定、モデル地域の選定・指導、高齢者対策の普及・啓蒙な



クリーン作戦実施

公衆衛生思想の普及向上を図るため「第五回クリーン作戦」が八月五日午後、県食品衛生協会南支部主催、西原町、西原町商工会、南部保健所の協力により行われました。



内間御殿前で行われたセレモニーで実行委員長の安里祥徳さん（県食品衛生協会南支部長）は「まず、地域の美化から取り組んでいきましょう」とあいさつ。

その後、4班に分かれて空きビン、空き缶等のゴミ収集や保健所の監視員と食品衛生指導員による飲食店など営業施設内の巡回指導が行われました。

中学生ボランティアスクールを開催

体験学習によりボランティアの意義を知ること、慈愛の心を育て、自ら進んでボランティア活動を繰り返す。

ちょっとお知らせ

平成10年度 西原町
デイサービスセンター守礼の里

〔第2回住宅介護教室〕

- いつ** 平成10年9月9日（水）PM1:30～3:30
- ところ** 特別養護老人ホーム守礼の里 地域交流ホーム
- テーマ** 「生き生き在宅介護」（ケアマネージャーの役割）
公的な在宅サービスを利用するようになって、生活が変わって行く様子を、わかりやすく紹介します。
- 講師** 西原町在宅介護支援センター
ソーシャルワーカー 宮里 誠喜
- サブテーマ** 「介護ワンポイントアドバイス」
ちょっとした工夫で、こんなに介護が楽になります。
- 講師** デイサービスセンターさわふじ
介護福祉士 大城 智則



アイマスクをしてコップに水を入れる中学生たち

町史だより

都市の中・現在のお祭

みなさんは六月ウマチー(旧暦六月十五日)

チーというお祭を知っていますか?

『琉球国由来記』(一七一三年)

には稲大祭と記され、収穫後の稲の祭(豊年祭)となっています。地域によっては粟の穂祭とされている場合もあります。

わが町・西原ではむかしから稲大祭として行われてきました。

今年の六月ウマチーは八月六日に当たり、各ムラで行事が行われました。

実は以前(平成七年七月号)

の広報にしはらに幸地の五月ウマチーについて述べました。そこで今回、その継続として幸地の六月ウマチーに同行することになりました。



今回初めて訪れたナカヌウタキ

幸地ノロの後継者がいない現在では、幸地ノロ殿内の与那嶺次郎さん、与那嶺幸盛さん、区長の仲宗根精市さんが、幸地ノロのかつての管轄地である幸地・翁長の拝所をまわります。五月ウマチーでは、十五カ所でしたが、今回はなんと二十三カ所の拝所で祈願を行いました。

その中には、私が初めて訪れる拝所もあり、「まだまだ知らないことがたくさんあるんだ」と改めて思い知らされました。

以前は白馬にまたがったノロを先頭に祈りが行われ、ムラの人々もお祭の日には畑を耕してはいけない、三線を弾いてはいけないなどの禁忌を守っていました。

現代では稲作も行われておらず、ノロなどの神人もいません。しかも、都市化したアスファルトの道を車で移動し、稲穂を捧げることもしません。しかし、今なおムラの有志や各門中の人々によって祭が行われているのです。なぜ人々は祈りを続けているのでしょうか?どうしてこの場所を拝むのでしょうか?



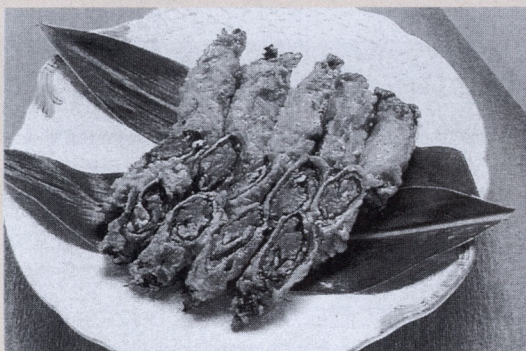
屋号・シチャナカジョー(個人宅)の井戸を拝む

町史係 山里 奈美

生活改善グループのまーさいびーんどお

モロヘイヤ……カルシウム、カロチン、ビタミンB1、B2、Cなどの栄養価が高く、得にカルシウムは人参、ホウレン草の約10倍の栄養価があります。(可食部比較)

＝モロヘイヤ入り豚ロース巻き＝



仲宗根ヒデ子さんの作品

写真/沖縄出版

〒903-0116西原町幸地370-3 ☎098-945-6863

生活改善グループ

■材料と分量

豚Bロース……400g	塩……………少々
モロヘイヤ……80g	こしょう……少々
パインアップル…1缶	小麦粉…………少々
紅しょうが……少々	油……………少々

■作り方

- ①豚Bロースはスライスし、塩、こしょうで味つけをしておきます。
 - ②モロヘイヤは洗って水気を切っておきます。
 - ③パインアップルは棒状に切ります。
 - ④①のロースに②と③をのせ、紅しょうがを好みによってのせて巻きます。
 - ⑤小麦粉を水で薄く溶かして④につけ、熱した油でカラッと揚げます。
- パインアップルの甘味によって、モロヘイヤを子どもたちでも食べられるよう巻き物にして工夫してみました。

ま ち の 話 題

やっぱりきれいは気持ちいい！

第17回道路排水愛護デー

町では、平成10年度の道路排水愛護デーの運動として、8月11日午前、町内各自治会や事業所、婦人会などと共同して、道路や河川の清掃作業を行いました。

参加者は、それぞれ草刈り機やカマ、ゴミ袋を手に、町道内間～小那覇線、小波津川河川などの清掃作業を行いました。



桃原で不発弾処理

桃原99番地でみつかった米国製5インチ艦砲弾の不発弾処理が8月4日午前9時30分から10時40分まで、付近住民207人の避難のもとに行われました。不発弾処理には浦添警察署、東部消防組合、陸上自衛隊、町など約60人が従事し、対策本部長の翁長正貞町長はあいさつの中で、協力していただいた方々へ感謝の意を表しました。

おいしい給食ありがとう！ 西原南小学校給食試食会

学校給食の現状を知ってもらおうと西原南小学校（奥間輝夫校長）では7月14日、生徒の父母らと翁長町長ほか町4役を招いて学校給食試食会を行いました。

生徒たちは、給食共同調理場栄養士の安里邦子さんからカルシウムの大切さを教わったあと、人気のあるメニューのマーボー豆腐、ちくわのマヨネーズ焼き、白菜のアーモンドあえをおいしそうに食べていました。翁長町長は「この給食は1食あたり198円で作られています。給食のありがたさと安価で栄養のあるものをという工夫をご理解下さい」とあいさつしました。



沖縄県生コンクリート工業組合が「献血キャンペーン」を実施

沖縄県生コンクリート工業組合（津波古勝三理事長）では、創立20周年の重点事業として「献血キャンペーン」を全県的規模で展開し、本町でも7月21日に西原産業合資会社で献血が行われました。

各事業所から多くの方が献血に協力してくれました。ご協力ありがとうございました。

TOWN'S TOPIC

金太郎まつりを開催

坂田小学校PTA主催による「金太郎まつり」が8月1日午後、坂田小学校で行われました。

金魚すくい、輪投げ、シャボン玉遊びをはじめ、沖縄キリスト教短期大学児童研究会による紙芝居や老人クラブの皆さんによる、なつかしの玩具作りに子どもたちも大はしゃぎでした。



わたしにもできた！ペットボトル工作教室

リサイクルの意識を高めるため、8月4日坂田小学校で「親子ペットボトル工作教室」が開かれました。

講師は、町内外でリサイクル活動を行っている諸見里米子さん。

参加した子どもたちは、使いきれないハサミやカッターを片手に、作品づくりに取り組みました。「資源ごみとして捨てるペットボトルも、ちょっとした工夫でこんなステキなものに変身するんだね」とできあがった作品を手に親子で感想を話していました。



さわふじでふれあい交流

樹齢450年の内間御殿のさわふじを活用して地域のふれあいを深め、まちの活性化、むらおこしを図ろうと、さわふじふれあい交流会が、西原町商工会主催で7月19日午後、約300人の方々の参加のもと、都パレスで開催されました。商工会婦人部による「さわふじ音頭」やリン・ミレイさんによるさわふじショーなど、さまざまな催しに、詰めかけた人々も沸き返りました。

また、7月19日から25日までをさわふじ花見と称して内間御殿のさわふじをライトアップし、見物客の目を楽しませました。



おめでとうございます！

西原町少年野球大会優勝
小波津ファイターズのみなさん



国体空手県代表選手（空手着左から）、翁長俊行さん
比嘉良さん、佐久田繁さん



国体成年2部ソフトボール県代表
（前方左から）玉城善則さん、中山照雄さん
（後方左から2番目）与古田操さん



平成10年度 西原町職員採用候補者選定試験実施要綱

1. 職種区分、採用予定人員及び職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
一般事務職	若 干 名	一般的な行政事務

2. 受験資格

- (1) 年齢／昭和43年11月2日以降に生まれた者。
- (2) 住所要件／平成10年8月31日以降に西原町に住民登録がされ引き続き住所を有する者。
- (3) 一般事務職／学校教育法による高等学校卒業以上の学歴を有する者、若しくは同等の学力を有すると認められた者。

3. 試験の日時及び試験場

- ▼日時：平成10年10月4日（日）午前10時開始
受付～午前9時30分から ※昼食は各自で
- ▼場所：西原町中央公民館

4. 試験科目

(1) 第一次試験

職 種	試 験 科 目
一般事務職	教養試験・事務適性検査・作文試験

(2) 第2次試験・・・面接(但し、第一試験合格者のみ)

5. 受験手続

- (1) 受付期間／平成10年9月3日（木）～9月21日（月）午前9時～午後5時（土曜、日曜、休日を除く。）
- (2) 申込方法／所定の申込書に必要事項を記入し、総務課へ提出する。
- (3) 提出書類
イ. 自筆履歴書（写真（3.5×4.5）をはったもの）・・・1通
ロ. 最終学校の卒業証明書・・・・・・・・・・・・・・1通
ハ. 住民票抄本（戸籍の表示のあるもの）・・・・・・・・1通
ニ. 所定の申込書（写真をはったもの）・・・・・・・・1通

6. 合格発表

合格者については、本人に文書で通知し、役場掲示板に掲示する。

7. 合格から採用までの経過

- (1) 合格者は、採用予定候補者名簿に登録された後、任命権者によって採用が決定される。
- (2) 採用予定候補者名簿の有効期限は、平成11年3月31日までとする。

8. その他詳細については、西原町役場総務課へお問い合わせください

電話098-945-5011～5013（総務課）

～ファミリーでさわやかに走ろう～

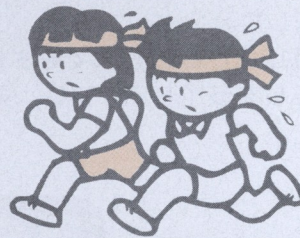
第9回中部トリムマラソン大会

■期日：平成10年10月25日（日）※開会式9：00

■場所：沖縄県総合運動公園陸上競技場（スタート・ゴール）

■種目及び制限時間

	(スタート)	(制限時間)
(1) 20km（公園内＋ロード）	9：30	2時間50分
(2) 10km（公園内＋ロード）	9：50	1時間30分
(3) 5km（公園内）	12：30	1時間
(4) 3km（公園内）	13：40	50分



■申込方法：所定の申込用紙に必要事項を記入し、申込料を添えて、直接持参又は郵送で申し込んで下さい。

■申 込 先：沖縄県総合運動公園陸上競技場（TEL933-4852）

◎奥武山公園事務所（TEL858-2700）

◎琉球新報社事業局（TEL865-5253）

◎琉球新報北部支社（TEL098-053-3131）

◎琉球新報中部支社（TEL934-6500）

◎琉球新報浦添支社（TEL876-1315）

■参加料：大人2,000円、小人（高校生以下）1,000円

■申込期間：平成10年9月17日（木）～10月18日（日）

■連絡先：〒904-2173 沖縄市比屋根672（総合運動公園内） 中部トリムマラソン事務局（TEL932-5114）

「青空市」開催のご案内について

西原町普及事業連絡協議会の活動として、抵農薬で最も新鮮な農作物を安く販売しております。多くの町民へご利用いただくため、平成十年九月五日（土）から開催時間を下記時間帯に変更して行われますので多数の町民に利用していただくようご案内致します。

変更後の開催日時 毎週土曜日 午後4時～7時
※町民の方で自家栽培の野菜でも販売に参加できますのでご希望の方はご連絡下さい。

主催 西原町普及事業連絡協議会
JAサンライズ野菜部会西原支部
連絡先 九四五・四六五三（長嶺）

9月20日（日）～9月26日（土） 動物愛護週間

～動物の愛護と正しい飼い方について理解を深めましょう～

●動物愛護街頭キャンペーン（パレード）

と き：9月21日（月）午後3時30分～4時30分

場 所：パレットくもじ前広場

●動物愛護フェスティバル

と き：9月23日（秋分の日）午前10時～午後3時

場 所：沖縄こどもの国（沖縄市）

内 容：犬のしつけ方、警察犬の模範演技、子犬・子猫の里親探しなど

●動物慰霊祭

と き：9月25日（金）午後3時～4時

場 所：動物愛護センター（大里村）



ごみ減量・リサイクル促進ポスター コンクール作品募集

ごみの減量、過剰包装の抑制、リサイクルを意識した分別収集への協力等をテーマとしたポスターを募集します。

- 1.主催：厚生省及び（財）廃棄物研究財団
- 2.募集区分：小学生の部、中学生の部
- 3.募集規格：B4～A3版以内
- 4.募集方法：作品の裏面に住所、氏名、年齢、学校名、学年及び電話番号を記入してください。
- 5.締め切り：平成10年9月25日（金）まで
- 6.応募先：西原町役場 保健衛生課
(TEL945-5013)

西原町指定給水装置工事事業者

（追加）

水道法改正が平成十年四月一日施行されたことにより、西原町指定給水装置工事事業者が左記のとおり指定されました。

（平成十年六月十六日以降指定分）
西原町水道課（☎九四五・四九三四）

【店舗名】

▼南西空調設備（株）▼（有）丸宮産業▼（株）栄建▼（株）協伸設備▼（有）大山設備▼（有）トモ設備工業▼（有）光設備▼（有）喜納一工業▼海邦水道工事（株）▼正設備興業▼（有）インター設備▼技研工業（株）▼（有）沖縄風防設備▼（有）末吉設備▼伊舎堂給水工事社▼大和水道▼（有）丸高設備▼三幸開発▼ケイエム設備企画▼（株）金吉設備工業▼（有）あいち設備工業▼大成設備工業（株）（前回の訂正）

家出少年発見保護 及び 福祉犯取締強化月間

9月は家出少年発見保護及び福祉犯取締強化月間になっています。

家出少年、福祉犯被害少年を発見したら警察へ連絡してください。

浦添警察署生活安全課少年係
電話875-0110内線253.254

平成10年 住宅・土地統計調査に ついてのお願い

10月1日全国で住宅・土地統計が行われます。

この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、その結果は「豊かな暮らし、やさしい住まい」のための基礎資料となります。
皆様のご理解とご協力をお願いします。

調査日：平成10年10月1日

調査対象：全国の約400万の世帯

調査事項：敷地面積、階数、建て方、
建築時期、床面積等

調査方法：調査員が調査対象となった世帯に直接伺い、調査票を配布・回収します。

お問い合わせ：

西原町役場 企画財政課

TEL 945-4533(内211)

人権相談所開設

- 1.と き 平成10年10月2日
- 2.ところ 西原町中央公民館2階会議室
- 3.時 間 午前10時～午後4時まで

親子・夫婦・扶養・相続・借地・借家
登記・名誉・差別・私的制裁・公害
いじめなどの人権問題の相談に応じます。

相談は無料で秘密は守られます。

那覇地方法務局・那覇人権擁護委員協議会

◆人権擁護委員◆

職 名	氏 名	住所及び電話番号
委 員	下地郁子	西原町字呉屋94番地の2 098-945-1349
委 員	外間政弘	西原町字嘉手苅86番地の2 098-945-0919
委 員	新垣佳宏	西原町字与那城265番地の2 098-945-2774

那覇地方法務局(人権擁護課)

所在地 沖縄県那覇市樋川1丁目15番15号

電話番号 098-854-1215 FAX835-4038

『人が乗り越えるための力 自賠責』

自動車損害賠償責任保険(共済)は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、バイク・原動機付自転車を含むすべての自動車の保有者に加入が義務付けられている強制保険です。

無保険(無共済)車の運行はドライバーの基本マナーに反するばかりでなく、罰則の対象にもなります。特に車検制度のないバイク・原動機付自転車は「期限切れ」、「かけ忘れ」にご注意下さい。

無料法律相談、調停手続相談会実施

1.日時/平成10年10月1日(木)午前10時00分から午後5時00分まで
(受付は午後4時30分まで)

2.場所/那覇市久茂地在(パレット久茂地)内2階の「美栄橋郵便局ギャラリー」

3.相談内容/法律相談(民事、家事)、事件相談(告訴、告発等)、人権相談、
登記関係相談、訴訟手続等相談(民事、家事)、調停手続等相談(民事、家事)

4.相談担当者/裁判所職員、検察庁職員、法務局職員、弁護士、調停委員

熟年スポーツ輪投げ大会

日 時：平成10年9月29日（火）午後1時～

場 所：西原町民体育館

対 象：60歳以上の町民

表 彰：個人賞 1～20位表彰（賞品）

団体 1～3位表彰（賞品）

申込締切 平成10年9月17日（木）

（ 西原町社会福祉センター ）
☎ 946-6777

平成11年用 国土緑化運動・育樹運動標語の募集 について

標語内容

（1）国土緑化の意を表わし、植樹及び森林・樹木の保護・育成または環境緑化意欲の高揚を強調したものであること。

（2）創作に限ること。

提出期限 平成10年9月末日

提出先及びお問い合わせ先

沖縄県緑化推進委員会 TEL・FAX 098-834-5044

救命講習会

誰かが倒れたとき、あなたはその人を救えますか？
生活の中でいつ起るかかわからない急病やケガに備え、
応急手当の方法を学びましょう。

日 時 平成10年9月12日（土）
午前9時～午後5時

場 所 東部消防本部講堂

対 象 東部消防管内に住所を有する方
最後まで講習を受けることが出来る方

募 集 定 員 50人（定員になり次第み切りします）
無料 但し、80円切手持参
（終了証郵送に使用、現金でも可）

申込方法

東部消防組合消防本部・警防課へ
直接申し込んでください。

☎ 098-946-9999

申込期間

平成10年8月31日（月）～平成10年9月11日（金）
午前9時～午後5時（土、日曜日、祝祭日を除く）

保健事業日程

9 月	10(木)	三 歳 児 健 診	H7.5.14～H7.6.10生れ	中央公民館（ホール）	午後1：30～2：15
	11(金)	子 宮 ・ 乳 ガ ン 検 診	20歳以上（女性）	中央公民館（ホール）	午後1：30～2：30
	16(水)	ベビースクール 1	3ヶ月～5ヶ月児（第1.2子）	中央公民館（調理室、和室）	午後1：30
	17(木)	一 歳 半 健 診	H9.2.18～H9.3.17生れ	中央公民館（ホール）	午後1：30～2：15
	18(金)	子 宮 ・ 乳 ガ ン 検 診	20歳以上（女性）	中央公民館（ホール）	午後1：30～2：30
	19(土)	D T	小 学 校 6 年 生	中央公民館（ホール）	午後1：30～2：30
	22(火)	ベビースクール 2	3ヶ月～5ヶ月児（第1.2子）	中央公民館（和室）	午後1：30
	25(金)	子 宮 ・ 乳 ガ ン 検 診	20歳以上（女性）	中央公民館（ホール）	午後1：30～2：30

編集後記

広報係の一番の喜びは、人との出会いかもしれません。広報にしはらをつくるにあたり、文章と記者魂（？）は琉球新報・沖縄タイムス浦添支社の嘉手刈晃記者と儀間多美子記者から盗んでいます。カメラは福地義和さんに教わっています。レイアウトなどは、職場でセンスある友人たちの意見を参考にしています。二色刷りを7月号から初めるにあたり、上間課長と共にグローバル企画印刷（株）の新垣部長（字我謝在）を拜み倒して、低価でお願いしました。技術担当の儀間課長にもアドバイスと細かい修正で無理をいっています。いつも残業で遅いので、家族にも少し感謝の言葉を…。そして、もし私の感性が評価されるのなら、それは、私の父母と、未っ子の私に幼い頃から絵本を読んでくれたり、映画に連れて行ってくれた兄たちが育ててくれたものです。その他にもたくさんみなさんのおかげでこの広報はつくられています。そんな私を支えてくれる方々のためにも、もっともったいものと思う今日この頃です。

寄付・香典返し

（ありがとうございました）

西原町社会福祉協議会へ

香典返し

▼字津花波三十六番地、与那

嶺喜一さんが故武丈さんの香

典返しとして十万円（町老人

クラブ連合会へも五万円）

▼字我謝八番地の六、平田實

栄さんより故カメさんの香典

返しとして十万円

▼字与那城三二九番地の四、

新垣仁徳さんより故仁助さん

の香典返しとして五万円（町

老人クラブ連合会へ三万円）

▼字池田七十六番地、喜屋武

榮一さんより故榮光さんの香

典返しとして十万円

バカス堆肥の無料配布

役場ロビーでリーフレットとバカス堆肥を無料配布します。（9月3日～9月11日）・・・バカス堆肥とは下水処理場からでた汚水を利用した堆肥です

おわびと訂正 広報にしはら8月号 NO318西原中学校戦争講和の記事で「比嘉茂子」と「新垣茂子」さんの名前に誤りがありました。おわびして訂正致します。

国際交流の
カタジナさんと
外国語指導助手の
シェリーさん
(左から)



西原のみなさん コンニチハ!!

7月から本町に外国青年招致事業(JETプログラム)として国際交流員と外国語指導助手の2名が教育委員会に配置されました。同事業は、文部省と外務省が連携して国際化が進む今日、語学(英語)指導の充実や様々な形での交流を通して都道府県や市町村での国際化や国際交流の進展を図る事業で、本町では初めての導入となります。

今回、西原町に配置された講師は、国際交流員(CIR)としてポーランドからKATARZYNA

SZCZEPANSKA(カタジナ シェパンスカ)さん、外国語指導助手(ALT)としてアメリカからSHIRLEY MATSUMOTO(シェリー マット)さんの2名です。カタジナさんは各学校の家庭教育学級や各種学級で外国文化の紹介・学習、小学校の英語クラブ等の指導を通して町民と交流を行います。また、シェリーさんは西原中、西原東中で英語教育の助手や小学校英語クラブ等の指導を行う予定です。

(町民の皆さんヨロシクオネガイシマス!)

※「CIR」はCOORDINATOR FOR INTERNATIONAL RELATIONS(国際交流員)、「ALT」はASSISTANT LANGUAGE TEACHER(外国語指導助手)の略称

泳げるようになりました

初心者婦人水泳教室

先月10日から31日までの期間、10回にわたり西原東小学校プールにおいて初心者婦人水泳教室が開催されました。

今年度は、日焼けの心配のない夕方に開催したために大好評で25名が受講しました。講師の岡田史明先生(西原台団地在住)から基本的なフォームや難しい息継ぎのタイミング等を丁寧に教えてもらいメキメキと上達して楽しく教室を終えました。さあ健康維持にシェイプアップに頑張るぞう～



休室のお知らせ!

中央公民館図書室

日頃、多くの方に利用いただいております図書室を、蔵書点検のため九月十六日(水)三十日(水)の間は休室しますのでご協力お願いします。
※図書の返却はブックポストをご利用下さい。

催し案内

事業名	日時	場所	連絡先	備考
町民体育館無料開放日(毎月第1日曜日)	9月6日(日)10:00	町民体育館	町民体育館	945-8095
第15回敬老会	15日(火)14:00	中央公民館	社会福祉協議会	945-3651
第19回西原町陸上競技大会	20日(日)9:00	陸上競技場	体育協会	945-3655
坂田小学校運動会	27日(日)	坂田小学校	坂田小学校	945-5222
西原東中学校体育祭	27日(日)	西原東中	西原東中	946-2626
西原小・西原東小・西原南小学校運動会	10月4日(日)	各小学校	各小学校	
町民体育館無料開放日(毎月第1日曜日)	4日(日)10:00	町民体育館	町民体育館	945-8095
いきいき健康フェスタ	10日(土)9:00	運動公園	町民体育館	945-8095
中頭郡陸上競技大会	11日(日)8:30	北谷町陸上競技場	中頭郡体協	978-6040

生涯学習だより

第29号 平成10年9月1日

西原教育委員会
生涯学習課
TEL. 098-945-3655

新しい風、生涯学習。



■学級・講座案内

学級・講座名	内 容	対 象	期 間	時 間	定員	申込期間	備 考	連絡先
子どもエイサー講座	エイサーの練習と仲間づくりをする	小1 ～ 小6	9/7(月) ～10/12(月) 毎週月木(10回)	17:00 ～ 19:00	100	9/1(火) ～ 9/5(土)	講師 新川千代子	中央公民館 ☎九四五―三六五七
藤工芸講座	簡単な藤工芸の作成	一般	9/10(木) ～11/12(木) 毎週木(10回)	10:00 ～ 12:00	30	9/1(火) ～ 9/8(火)	講師 上里敬子	
やまびこ学級 (女性学級)	講演・染色体験などを行います	女性	9/16(水) ～10/21(水) 毎週水(5回)	20:00 ～ 22:00	50	9/7(月) ～ 9/14(月)	場所 中央公民館	
軽スポーツ教室	様々なニュースポーツを修得する	一般	9/11(金) ～10/5(月) 月水金(10回)	19:30 ～ 21:30	40	9/7(月) ～ 9/11(金)	町内在勤 者受講可	町民体育館 ☎九四五―八〇九五

※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。

中央公民館945-3657 町民体育館945-8095



優勝に小波津チーム

青少年スポーツ交流
キックベースボール大会

青少年健全育成協議会(会長 翁長正貞)では、去る8月7日に陸上競技場において「青少年スポーツ交流キックベースボール大会」を開催しました。

チームは小学生と中学生で編成され、晴れ渡る青空の下、8チームで熱戦が繰り広げられました。

地域の小・中学生の見事なチームワークにより試合は、逆転やサヨナラゲームがでるなど手に汗握る試合の連続でした。結果は、優勝に小波津、準優勝に安室、3位に幸地、4位に坂田高層の順となりました。

リーダーとしてがんばるぞ！

少年少女リーダー学級

町内の各子ども会・スポーツ少年団会員の小学校5・6年生を対象に、地域リーダーの養成を目的として8月6日から13日にかけて5日間、平成10年度少年少女リーダー学級を開催しました。

今回は、24名のリーダーが参加し、組織活動や危険予知トレーニング、福祉施設活動体験、国際交流員(CIR)による異文化学習、野外キャンプを行いました。特にキャンプでは、初めてのテント設営に悪戦苦闘、満天の星空でのたくさんの流れ星等、思い出深い体験となりました。



より速く より高く より遠くへ 第19回西原町陸上競技大会 9月20日(日)9:00 西原町陸上競技場

●明るい選挙で住みよい町づくり

西原町議会議員選挙 投票日は9月13日(日)です。

★任期満了による西原町議会議員選挙が平成10年9月13日に行われます。

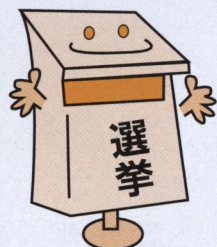
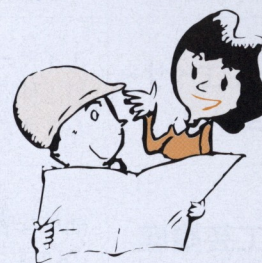
★貴重な一票を無駄にしないように皆さんそろって投票しましょう。

○投票時間／午前7時～午後8時

○告示日／平成10年9月8日

○名簿縦覧／平成10年9月8日～9日まで

○住所要件／平成10年6月7日までに転入届をした者で
投票日まで引き続き町内に居住している者



◎しやすくなった【不在者投票】

日程：平成10年9月8日(火)～11日(土)まで

時間：午前8時30分～午後8時まで

場所：西原町役場 総務課後会議室

※詳しくは町選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。 TEL 945-5011(内線111)

高齢者生活実態調査について

西原町では、介護保険制度がスムーズにいくように下記のようにお年寄りの方々の生活実態調査を実施致しますので調査員へのご協力をよろしくお願い致します。

介護保険とは？

わが国は世界でも類を見ない速さで高齢化社会に向かっており、それに伴い介護を必要とするお年寄りも年々増えております。そのお年寄りを国民全体で支えようというのが介護保険制度です。

40歳以上の国民は全員介護保険に加入して保険料を納めていただくことになりその保険料と国、県、町の負担金で介護を必要とするお年寄りを支えます。

調査の目的

介護保険(平成12年4月1日開始)を導入するにあたり、お年寄りの日常生活の実態を調査し、どのくらいのお年寄りがどのようなサービスを必要としているか等、介護保険事業計画作成及び老人保険福祉計画(ことぶきプラン)の見直しをするために調査を行います。

調査の基準日・対象者：平成10年8月1日現在、町内に住む65歳以上の方全員

調査期間及び調査方法：町から依頼された調査員が9月末頃までには訪問をして聞き取り調査を行います

調査員＝町から依頼された調査員：民生委員、社会福祉協議会職員、在宅介護支援センター職員、ホームヘルパー、町保健婦、老人福祉施設等職員

問い合わせ先 西原町役場福祉課 945-5311

わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう。(町民憲章)